

『海の命』（国語科小6教材）の鑑賞指導

日時 平成24年8月2日（木）13:00～13:35（35分）

児童 小学6年生13名／授業者 柳谷直明（北海道三笠市立三笠小教頭）

- 1 教材名 9 物語を読んで，考えを深めよう 海の命（光村国語6 創造）
- 2 本時の指導事項
 - (1) **鑑賞**（言語活動）を通して，**起承転結**，**山場**，**比喩**，**描写**，**心情**，**葛藤**，**主題**（「学習用語」）を習得させる。
 - (2) **討論**（言語活動）を通して，**メモ**，**立場**，**根拠**，**反論**，**再反論**（「学習用語」）を習得させる。
- 3 本時の展開

配分	児童の学習活動	教師の働きかけ	留意点
0分	1 学習意欲の喚起 「 物語 の読み方を分けるようになりたい。」	1 学習意欲の喚起 物語 の読み方を35分間で身に付く。楽しみだろ。	伏線部等 は省略する。 学校で再び詳細に学べばよいからである。
3分	2 鑑賞 行空け は5箇所である。したがって，6 場面 の 構成 である。 山場 は 場面 5である。ここが一番盛り上がるからだ。太一の 葛藤 が有る。 父を殺した九絵との出合いが夢だった。 九絵を 描写 している。	2 焦点精査 行空け を探す。いくつあるか。 物語 は 起承転結 の 構成 が多い。 転 が 山場 になる。この 作品 の 山場 は何 場面 かを決める。 今日は 場面 5だけを精査する。（焦点場面だけの精査なので「焦点精査法」と呼んでいる。） 「夢」とは何か。考えながら読み進める。分かったら挙手。	「焦点精査法」は多くても1教材を5時間程で終える指導法である。『鍛える国語教室』17号に詳しい。
15分	3 討論 これまでの殺生と九絵の殺生との違いに気づく。九絵を殺すべきではない。なぜなら，無意味な殺生だからである。	「夢」とは何か。考えながら読み進める。分かったら挙手。 「青い宝石の目」とは何か。 「青い目」とは何か。「青い目」で別な何かを喩えている。 比喩 の一種。九絵を 描写 している	討論 で 葛藤 させ，太一の 葛藤 を追体験させる。
30分	4 主題 無意味な殺生は悪。父と 思い，太一は命を守った。	3 討論 太一の 葛藤 を読ませる。 4 主題 「無意味な殺生を回避し命を守った太一の勇気」を読ませる。	記述させ， 学力形成を 全員に保障。

- 4 本時の**評価** 文学の**鑑賞**を通して「学習用語」を明示，指導し，行為させたか。